2025 年 12 月 24 日
西日本鉄道株式会社

鉄道旅客運賃の改定申請が認可されました

～2026 年 4 月 1 日に運賃改定を実施～

西日本鉄道株式会社では、本年 9 月 17 日に鉄道旅客運賃の上限変更認可申請を行っておりましたが、本日 12 月 24 日に国土交通大臣より認可されました。

つきましては、2026 年 4 月 1 日に運賃改定を実施いたします。主な改定内容、改定理由は以下のとおりです。

＜主な改定内容＞

1. 実　施　日　2026 年 4 月 1 日（水）

2. 初乗り運賃　180 円（現行　運賃＋鉄道駅バリアフリー料金 170 円）

3. 改定率・増収率

	定期外	通勤定期	通学定期	合計
改定率	11.1%	15.6%	9.0%	12.4%
増収率	9.0%	14.5%	8.1%	10.7%

※鉄道駅バリアフリー料金を含んだ現行運賃からの改定率

4. 定期旅客運賃の平均割引率

	現　行	改　定
通勤定期	39.3%	37.2%
通学定期	81.2%	82.2%

※現行には鉄道駅バリアフリー料金を含まない

5. 現行・改定運賃の比較　別紙参照

6. そ　の　他　2023 年 3 月 27 日より実施しておりました、運賃への「鉄道駅バリアフリー料金」の加算は、今回の運賃改定にあわせて廃止いたします。
なお、バリアフリー設備の整備および維持更新につきましては、今後も継続的に実施してまいります。

7. お客さまのお問い合わせ先　西鉄お客さまセンター（℡ 050-3616-2150）
※営業時間：平日・土曜・日祝共通　8:00～20:00

その他詳細につきましては、西鉄ホームページ「鉄道の運賃改定のお知らせ」をご覧ください。
https://www.nishitetsu.jp/train/2026_unchin-kaitei-ninka/

西鉄ホームページでは、2026 年 2 月 2 日よりご利用になられる区間の改定後の運賃検索が可能となります。

以上

＜改定理由＞

1. これまでの当社の経営状況

少子高齢化の進展やマイカーへの移行に伴い、当社の鉄道をご利用のお客さまは 1992 年度をピークに減少傾向にあり、2024 年度の輸送人員はピーク時の約 7 割、前回運賃改定を実施した 1997 年度の約 8 割まで減少しております。このような環境下において、安全・安定輸送の確保に必要な設備投資を最優先に、新造車両への更新やバリアフリー設備の整備など、サービス向上のための設備投資も継続しつつ、あらゆる経営合理化やコスト削減に取り組んできたことで、消費税率の変更による運賃改定を除き、1997 年に実施した運賃改定で認可された上限運賃の範囲内で運賃水準を維持してまいりました。

主なコスト削減策として、運転部門においては、輸送人員の減少が著しい久留米以南の適正な輸送力の提供と効率化を図るため、2001 年のダイヤ改正で花畑～大牟田間の普通列車のワンマン化を実施しました。また、駅務部門においては、2004 年 10 月に天神大牟田線全駅の駅業務を 100%子会社の「株式会社西鉄ステーションサービス」に全面委託いたしました。さらに、2020 年 10 月より駅集中管理方式での駅運営を開始し、2025 年 4 月時点で全 73 駅中 42 駅と約 6 割が集中管理駅となっております。さらに、2007 年 4 月には不採算路線であった宮地岳線(当時)の一部区間である西鉄新宮～津屋崎間を廃止しました。

これらの取り組みを進めた結果、2024 年度の鉄道事業の営業費は、運賃収入のピークである 1998 年度と比較しておよそ 21 億円(約 9%)減少しており、安全の確保やサービス向上のための設備投資は継続しつつ、積極的な経費の抑制や業務効率化を行うことで、鉄道事業を継続してまいりました。

2. 運賃改定が必要な理由

厳しい事業環境の中、安全の確保やサービス向上など事業継続のために必要な設備投資を継続して実施する必要があります。2026 年度～2028 年度の設備投資額は 292 億円(97 億円/年)で、「安全・安定輸送の確保のための設備投資:211 億円(70 億円/年)」を最優先に実施するとともに、「お客さまサービスの向上のための設備投資:78 億円(26 億円/年)」、「人財の確保のための設備投資:3 億円(1 億円/年)」、の 3 つの視点で積極的に実施してまいります。

はじめに、安全・安定輸送の確保として、1972 年の導入から 50 年以上が経過し、老朽化が進む ATS システムの更新を進めてまいります。また、竣工から 100 年を超える春日原変電所の建替えをはじめ、老朽化が進む変電所も計画的に更新してまいります。加えて、現在進めている西鉄福岡(天神)～井尻間の耐震補強や、激甚化する大雨災害への対策としての法面強化など、今後も継続して安全性向上に取り組んでまいります。

次に、お客さまサービスの向上として、天神大牟田線においては、老朽化した 5000 形車両の代替として、引き続き、9000 形車両の導入を進めてまいります。また、貝塚線の 600 形車両は、導入から 60 年以上経過した編成があり、老朽化が進んでいるため、2025 年度～2027 年度にかけて、現在天神大牟田線で運用している 7050 形車両への置き換えを実施いたします。この置き換えにより、貝塚線の車両数を現在の 8 編成 16 両から 9 編成 18 両に増加させることで、2026 年春のダイヤ改正にて、朝ラッシュ時間帯の輸送力増強を図り、混雑率の緩和に取り組みます。また、駅施設についても、優先順位をつけながら老朽化した駅舎の改修・改良に取り組むことで、快適な駅環境の実現を目指します。現在、計画している高宮駅は、実施中の耐震補強工事および併設の商業部分のリニューアル計画に合わせて、コンコース・トイレ等の改修・改良を実施いたします。井尻駅についても駅舎・トイレの改修・改良などを実施いたします。さらに、お客さまに安全・安心かつ快適にご利用いただくため、「移動等円滑化基本方針」に基づきバリアフリー設備の整備を進めております。1 日あたりの乗降人員 10 万人以上の西鉄福岡(天神)駅では、2025 年度末までにすべてのホームにホームドア整備を完了いたします。

また、鉄道事業の運営に必要な人財を確保するとともに、従業員が働きやすい・働きがいを感じることができる環境を整備するため、職場環境の整備を推進します。老朽化した駅・乗務所等の従業員用施設の更新(休憩所、浴室、トイレなど)や、乗務所・工場等の施設改修(空調更新など)を実施し、労務環境の改善を図ります。

さらに、電気料金の値上げや物価高騰、人財確保のための待遇改善、非化石証書付電力の導入などのカーボンニュートラルの実現に向けた対応など、人件費・経費はこれまで以上に増加すると見込まれます。

これら設備投資および営業費(人件費・経費)の増加により、運賃改定を実施しない場合の 2026 年度～2028 年度の収支率は 88.2%と大幅に悪化する見込みです。

今後の収支悪化を鑑みると、現行運賃では、当社の経営努力のみで、将来にわたって鉄道事業を安定的かつ継続的に運営し、公共交通機関としての使命を果たしていくことは困難な状況にあると判断し、このたび 1997 年の運賃改定以来、約 30 年ぶり(消費税率変更によるものを除く)となる運賃改定を実施させていただきます。

引き続き、「安全」と「安心」を基本に、お客さまの暮らしに密着した公共交通サービスを提供すべく事業運営に取り組み、公共交通事業者としての使命を果たしてまいります。

別 紙

現行・改定運賃の比較

（1）普通旅客運賃（大人）

（単位：キロ、円）

キロ程	現行	改定
1～3	170	180
4～6	220	240
7～9	270	300
10～13	320	360
14～17	370	420
18～21	420	480
22～26	470	540
27～31	530	600
32～36	580	660
37～41	640	720
42～46	690	780
47～51	740	840
52～56	810	900
57～61	870	960
62～66	930	1,020
67～71	1,000	1,080
72～75	1,050	1,140

※現行は鉄道駅バリアフリー料金を含む

（2）通勤定期旅客運賃（大人1か月）

（単位：キロ、円）

キロ程	現行	改定	キロ程	現行	改定	キロ程	現行	改定
1	6,000	6,950	26	18,980	21,870	51	27,250	31,430
2	6,410	7,440	27	19,400	22,360	52	27,460	31,680
3	6,830	7,930	28	19,820	22,850	53	27,680	31,930
4	7,460	8,650	29	20,230	23,340	54	27,890	32,180
5	8,080	9,370	30	20,650	23,830	55	28,090	32,430
6	8,710	10,090	31	21,080	24,320	56	28,300	32,680
7	9,240	10,690	32	21,490	24,810	57	28,510	32,930
8	9,760	11,290	33	21,810	25,170	58	28,720	33,180
9	10,280	11,890	34	22,120	25,530	59	28,930	33,390
10	10,810	12,490	35	22,430	25,890	60	29,150	33,600
11	11,330	13,090	36	22,750	26,250	61	29,350	33,810
12	11,860	13,690	37	23,060	26,610	62	29,560	34,020
13	12,380	14,290	38	23,380	26,970	63	29,760	34,230
14	12,910	14,890	39	23,690	27,330	64	29,980	34,440
15	13,430	15,490	40	24,010	27,690	65	30,190	34,650
16	13,950	16,090	41	24,330	28,050	66	30,290	34,860
17	14,480	16,690	42	24,630	28,410	67	30,400	35,070
18	15,000	17,290	43	24,950	28,770	68	30,500	35,280
19	15,530	17,890	44	25,260	29,130	69	30,620	35,490
20	16,050	18,490	45	25,580	29,490	70	30,710	35,590
21	16,570	19,090	46	25,890	29,850	71	30,820	35,690
22	17,090	19,690	47	26,210	30,210	72	30,920	35,790
23	17,620	20,290	48	26,520	30,570	73	31,030	35,890
24	18,140	20,890	49	26,830	30,930	74	31,130	35,990
25	18,560	21,380	50	27,050	31,180	75	31,240	36,090

※現行は鉄道駅バリアフリー料金を含む

（3）通学定期旅客運賃（大人1か月）

（単位：キロ、円）

キロ程	現行	改定	キロ程	現行	改定	キロ程	現行	改定
1	2,070	2,250	26	5,420	5,910	51	5,990	6,490
2	2,320	2,530	27	5,450	5,950	52	6,010	6,510
3	2,580	2,810	28	5,480	5,990	53	6,020	6,530
4	2,830	3,090	29	5,510	6,020	54	6,030	6,550
5	3,100	3,370	30	5,540	6,050	55	6,040	6,570
6	3,310	3,600	31	5,570	6,080	56	6,050	6,590
7	3,510	3,830	32	5,590	6,110	57	6,060	6,610
8	3,730	4,060	33	5,610	6,130	58	6,070	6,630
9	3,930	4,290	34	5,630	6,150	59	6,080	6,650
10	4,150	4,520	35	5,650	6,170	60	6,090	6,660
11	4,360	4,750	36	5,670	6,190	61	6,100	6,670
12	4,460	4,860	37	5,690	6,210	62	6,110	6,680
13	4,560	4,970	38	5,710	6,230	63	6,120	6,690
14	4,670	5,080	39	5,730	6,250	64	6,140	6,700
15	4,780	5,190	40	5,770	6,270	65	6,150	6,710
16	4,880	5,300	41	5,790	6,290	66	6,160	6,720
17	4,980	5,410	42	5,810	6,310	67	6,170	6,730
18	5,040	5,520	43	5,830	6,330	68	6,180	6,740
19	5,090	5,570	44	5,850	6,350	69	6,190	6,750
20	5,140	5,620	45	5,870	6,370	70	6,200	6,760
21	5,190	5,670	46	5,890	6,390	71	6,210	6,770
22	5,250	5,720	47	5,910	6,410	72	6,220	6,780
23	5,300	5,770	48	5,930	6,430	73	6,230	6,790
24	5,350	5,820	49	5,950	6,450	74	6,240	6,800
25	5,380	5,870	50	5,970	6,470	75	6,250	6,810